

## 平成 2 7 年度 単 位 研 究 会 の 事 業 計 画

### 京 都 市 立 学 校 事 務 研 究 会

各 地 の 夏 の  
イ ベ ン ト ご 紹 介

本研究会は目指す学校事務職員像を明確にし、各部局・支部が連携しながら研究会活動を進めていきます。

#### 目指す学校事務職員像

- 教育行政職としての専門性を活かし実践していく学校事務職員
- 学校のマネジメントを主体的に担い、新しい価値を創造する学校事務職員
- 幅広い学校事務の領域と知見を持つ学校事務職員

#### 1 活動方針

- (1) 学校財務運営を基盤とした学校事務の機能強化  
今年度 重点項目 戦略的 school 財務マネジメント
- (2) 学校の教育力を高める学校間連携  
今年度 重点項目 効果的な学校事務の連携
- (3) 学校事務職員の資質向上に向けた取組の推進 (人材育成)  
今年度 重点項目 学校事務職員の専門性の向上

Let' s go to 京 都 in 夏  
祇園祭 山鉾巡行

開催期間 2015年7月17日～24日

開催場所 京都市 四条烏丸～四条河原町～  
河原町御池～新町御池

#### 2 各部局方針

##### (1) 研究部

学校は自主的・自律的な教育課程の編成と実施を円滑に進め、特色ある学校づくりに努めています。学校事務職員は学校財務運営を中心に標準職務の遂行に努めるとともに校内各職種の協働の結節点として、また、地域・保護者等のかかわりの担い手としての役割が求められています。これらの役割を果たすためには学校間連携に取り組むことが有効であると考え、その実践を通し「学校にいてこそできる、これからの学校事務職員としての役割」を明確にする研究を進めていきます。

##### (2) 研修部

行政職としての専門性を活かして学校財務から学校経営に主体的に参画する学校事務職員を目指し、学校に必要な存在としての力量を高める研修の充実を図ります。

さらに、学校の教育力向上のため、教員の事務負担を軽減させ、学校事務職員の仕事の幅を広げることを目指すとともに、システムの効果的活用方法の検証や法的根拠の研鑽など、教育行政職としての専門性を向上させる活動を行います。

##### (3) 事務局

庶務的事項、事業的事項、広報的事項、財務的事項についての事業を円滑に行うための活動をします。充実した研究会活動を推進するため、各部や各支部等の連絡・調整を図ります。また、関係機関や他府県の研究団体等との連携を図り、会員にタイムリーな情報提供できるよう広報活動の充実に努めます。

#### 3 研究大会の実施

平成 2 7 年度 京 都 市 立 学 校 事 務 研 究 大 会 の 開 催

期 日 平 成 2 7 年 1 2 月 4 日 ( 金 )

場 所 京 都 市 総 合 教 育 セ ン タ ー

## 1 研究部

全事研をはじめとして、現在各地域で学校事務のグランドデザインが作られています。学校事務のグランドデザインとは、新しい時代に対応した質の高い学校事務を実現させることを目的とした、学校事務・事務職員の将来構想・長期的な全体計画のことです。2017年(平成29年)度に全事研の京都大会があり、府事研もそこで分科会発表を行います。それに向けて、複数年をかけて大阪の学校事務のグランドデザインについての研究を行っていきたくと考えています。

## 2 総務部

- (1) 研究会活動計画と具体運営計画
- (2) 関係機関、団体との連絡調整
- (3) 広報紙「府事研だよりMOZU」の発行
- (4) 事業推進に必要な調査統計
- (5) 本会の活動の記録保存

WEBページ <http://www.osaka-fujiken.jp/>



## 3 研修部

- (1) 体系的研修制度の研究を行います。
- (2) 下記の日程で2回の現任者研修講座を企画します。アンケート内容の分析に努め、ニーズや今日的課題に即した内容となるよう企画するとともに、グループワークや事例演習を取り入れた参加型の講座となるよう工夫します。
- (3) 新規採用学校事務職員研修講座は、コミュニケーション力アップやチームワーク力アップをめざし、グループワークを取り入れた研修講座を企画・運営していきます。
- (4) ステップアップ研修講座を企画・運営していきます。今年度は、採用2年目を対象とした研修を1回行います。
- (5) 新規採用臨時的任用職員研修講座を開催します。

〈現任者研修講座の予定〉

- ・第67回研修講座 2015年(平成27年)7月3日 アウィーナ大阪
- ・第68回研修講座 2015年(平成27年)11月27日 アウィーナ大阪

〈新規採用学校事務職員研修講座・新規採用臨時的任用職員研修講座・ステップアップ研修講座の予定〉

- ・平成27年度 第1回新規採用学校事務職員研修講座・新規採用臨時的任用職員研修講座  
2015年(平成27年)6月19日 アウィーナ大阪
- ・平成27年度 ステップアップ研修講座(経験年数2年目対象)  
2015年(平成27年)10月22日 アウィーナ大阪
- ・平成27年度 第2回新規採用学校事務職員研修講座  
2016年(平成28年)1月22日 アウィーナ大阪

## 4 第24回大阪府公立学校事務研究大会の開催

第24回大阪府公立学校事務研究大会を以下のように開催します。近畿各地より多数の参加をお待ちしています。

- (1) 開催日 平成27年11月13日(金)
- (2) 会場 ドーンセンター(大阪府立男女共同参画・青少年センター)
- (3) 内容 ①記念講演 「共に生きる ～可能性を信じて」

—障がい者のスポーツを通して—

講師 大阪体育大学客員教授

NPO法人 アダプテッドスポーツ・サポートセンター理事長シドニーパ  
ラリンピック車椅子バスケットボール全日本チーム総監督 高橋 明 様

②研究発表1 大阪府公立学校事務研究会 研究部  
『大阪の学校事務のグランドデザインを考える』

③研究発表2 柏原市教育研究会 事務職員部会  
『一人ひとりが互いに高め合える部会を目指して』

## 滋賀県公立小中学校事務研究協議会

### 1. 第44回研究大会について

大会テーマ「創造しよう！教育を活かす学校事務を」のもと、平成27年12月4日（金）に滋賀県立男女共同参画センターで開催します。

全体会では、「地域とともにある学校づくり」など事務職員の新たな役割等について研究討議を行います。

### 2. 滋賀県学校事務グランドデザイン策定委員会

滋賀県における求められる学校事務像・事務職員像を示すとともに、本会の活動指針となる「グランドデザイン」を策定し、本年度中に最終報告を行う予定です。

### 3. 専門部・事務局活動について

#### (1) 研究部

「これからの学校事務・学校事務職員のあり方」を求めて研究を進めていきます。「チーム学校」の中の行政職員としての役割、戦略プランが立案できる事務職員を目指してどのような力をつけなければならないのか。広い視野をもって研究を進めていきます。また、共同実施においても「地域連携業務」をどのように推進していくのか、これからの共同実施の方向性と合わせて考えていきます。

#### (2) 研修部

学校事務職員の資質向上をめざした研修を実施します。

初任者研修は、年間3回の初任者研修を実施し、総合教育センター研修と合わせて体系化させたものになるよう努めます。また、初任者向けに「学校事務の仕事」を滋事研webにアップしています。

年間2回の研修講座を実施し、子どもたちの豊かな育ちを支援するために、会員がキャリアに応じた役割を認識できるような研修を実施します。

#### (3) 広報部

広報紙「さざ波」を年間2回発行し、滋事研 Web を定期的に更新していきます。

「滋事研 Web (<http://www.ex.biwa.ne.jp/~shijiken/>)」

滋事研の活動や会員による実践報告、学校事務に関する様々な情報を提供していく予定です。また、ホームページを活用しタイムリーな情報の提供に努めます。

#### (4) 事務局

滋事研 web に掲載している「学校事務ハンドブック」「要覧しが」の内容更新に取り組みます。また、「会員名簿」「ダイアリー2016」の編集・データ配布を行います。また、事務職員の実態を把握するため必要に応じて会員調査を実施します。



## 神戸市立小学校事務研究会

神戸市立小学校事務研究会では、第2期神戸市教育振興基本計画に基づき、子供一人ひとりの自立に向けた力を伸ばすとともに、教職員・学校の魅力と学校力を高めていくことで、「教育日本一のまち神戸」の実現に向け研修や研究を行い前進を図ります。

私たち学校事務職員が主体的な行動によって学校運営を担い、教員と連携をとりながら教員の事務負担を軽減し、子供と向き合う時間を確保して教育効果を高められるよう学校事務をマネジメントすることが、果たすべき役割と考えています。

また、平成29年度の政令市権限移譲を視野に入れ、情報の収集とこれからの学校事務の在り方を考えていくことが急務となっています。現在、神戸市においては小学校・中学校・盲養護（特別支援）学校の事務研究会・事務職員会が別々に活動していますが、校種間の連携を促進し、研究、研修をひとつの足がかりに、情報や意識を共有し、神戸の教育に貢献できるよう取り組んでいきます。

そして、今後も財務・情報を学校事務職員の中核的業務に位置づけ、研究会活動の基盤である区会活動のさらなる活性化を図り、その成果を共有して学校事務の適正化・効率化・標準化を目指します。

平成28年1月26日（火）には、神戸市総合教育センターで研究大会を開催します。

（神小事研ホームページ <http://www2.kobe-c.ed.jp/jimu-es/>）



## 奈良県公立小中学校事務研究会

### 研究主題「これからの学校経営を担う学校事務の探求」

子どもたちを取り巻く環境の変化は目まぐるしく、学校や教育委員会に求められるマネジメント力が大変重要になってきています。

私たち事務職員は、子どもたち一人一人が持つ、自ら育ちゆく力、伸びようとする力を支援し、子どもたちの笑顔あふれる学校づくりのために、事務職員が持つマネジメント力を十分に発揮し、学校内での職員力の強化に努め、地域連携の要となり、学校力を高めていく必要があります。

今、学校で何が求められているかを考え、事務職員の専門性を高めるなど事務機能の強化を図り、事務職員の一人一人がやりがいと責任を持って職務に取り組むことで課題解決に向けた一助とすることが大切です。

県事研では、研究主題に迫るため、次の3点を具体的目標として定めています。

事務部組織の確立  
(学校の中での組織化)

学校事務力の向上  
(学校間連携によるマネジメント力の強化)

地域連携推進への参画  
(地域と共にある学校づくりに向けての取組)

研究会活動としては、支部活動の充実・交流と専門部活動の充実を活動の柱としています。事業としては年2回の研修会、新規採用事務職員フォローアップ、県校長会・教頭会・事務研究会合同会議を行っています。そして、第42回研究大会を平成27年12月3日、奈良県立教育研究所に於いて開催します。また、今年度、県事研全会員が同じ方向性を持ち研究していくためのグランドデザイン「すまいる 奈良」を策定しました。

「すまいる 奈良」では、基本理念「子どもたちの笑顔あふれる学校づくり」と設定し、基本理念を具現化するための方策「めざす事務職員像」を提唱しました。奈良県の事務職員と研究会が「いつ・何を・どのように行う」のかを具体的に示した「すまいる 奈良」を基に、取り組んでいきます。

## 近事研研修会（サマーフォーラム）

たくさんのご参加をお待ちしています！

○期 日 平成27年8月20日（木）

ホールを変更しました

○会 場 東大寺総合文化センター金鐘ホール  
〒630-8208 奈良市水門町100番地 TEL 0742-20-5511



| ○日 程 | 受付    | 開会行事  | 全体会   | 休憩    | 全体研修会・講演 | 質疑<br>応答 | 閉会    |       |
|------|-------|-------|-------|-------|----------|----------|-------|-------|
|      | 14:00 | 14:30 | 14:35 | 15:00 | 15:10    | 16:40    | 16:50 | 17:00 |

○全体会 単位研究会の取り組み（報告会）

○全体研修会講演会

・講師 茨城大学教育学部学校教育教員養成課程  
准教授 加藤崇英 様

・演題 『チーム学校』論議と  
これからの学校事務職員の可能性

